|アナリティクス| の利用

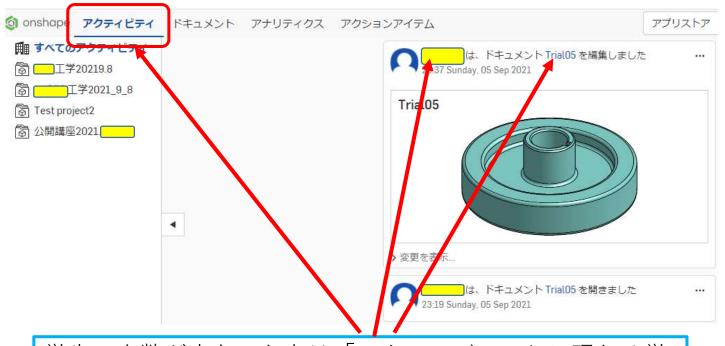
- 授業ではたくさんの学生がOnshape課題のドキュメントをほぼ同 時に制作するのでチェックが大変です
- 「アクティビティーを使ってもいいです
- 「アナリティクス」のフィルターを利用するとドキュメントを検 索できるのでチェックが大変楽になります
- 「アナリティクス」のフィルターの利用の仕方も説明します
- わたしが使っている検索方法もご紹介いたします

🔯 onshape アクティビティ ドキュメント **アナリティクス** アクションアイテム

② マイアナリティクス
③ マイアナリティクス

旭川高Kashi Kashi 2021.9.17

学生の人数が少ないときは「アクティビティ」 を利用してもいいかもしれない 1



学生の人数が少ないときは「アクティビティ」に現れる学生のニックネームと課題名をクリックすればドキュメント を見にいけます

- 「アクティビティ」は学生がドキュメントを開いたり編集・変更すると ほぼ同時にその作業内容が画面上に 表示されるのでどんどん流れていき ます
- 作業の様子を時系列的に確認するに はいいですね
- 学生の作業をすぐ確認するときには とても便利です
- ただし20名くらいの学生が同時に作業していると画面上の表示がどんどん流れていくので、特定の学生の作業を把握するのは大変です

学生の人数が少ないときは「アクティビティ」 を利用してもいいかもしれない 2

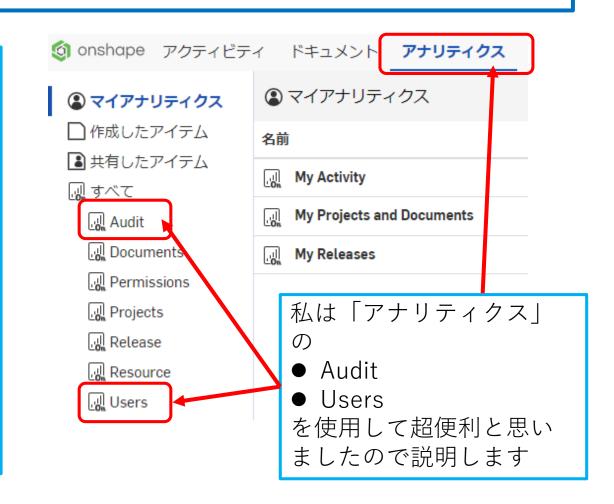


学生のニックネームをクリック すれば、その学生の直近のアク ティビティ一覧が現れます

ドキュメントをクリックすると そのドキュメントが開くので学 生が制作したモデルなどを確認 することができます

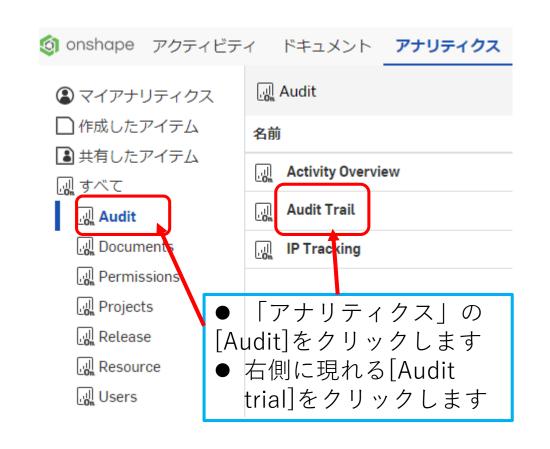
学生の人数が多いときは「アクティビティ」では無理なので「アナリティクス」を使用します

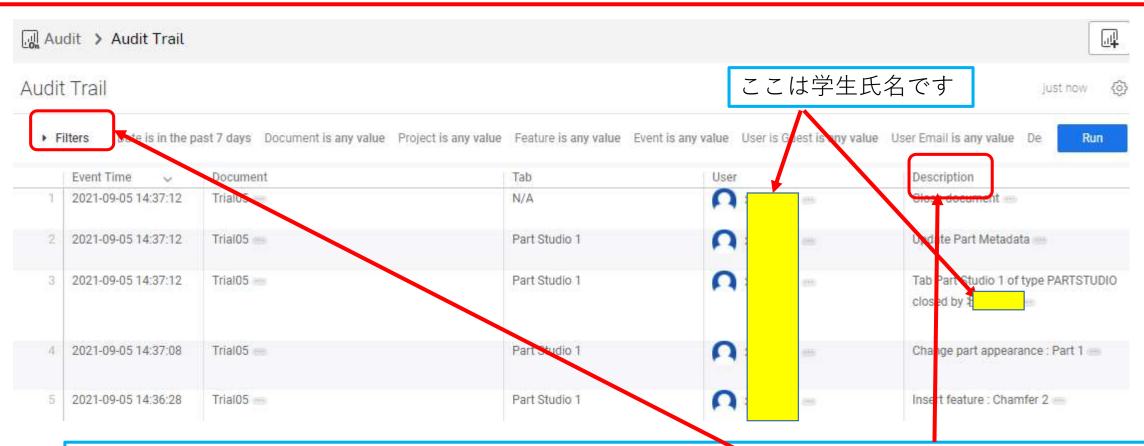
- 例えば40人クラスのOnshape授業を2クラス同時に行うとき、または同時でなくても課題をチェックする時間が重なるときは、「アクティビティ」がどんどん流れていくので、スクロールしながら学生氏名を見つけるのは大変です
- 無理ですね
- そこでチェックしたい学生(メールアドレス)、 チーム、日時などを指定して検索できる「アナリ ティクス」が超便利です
- 注意: ただし同時性は無いです
- 学生がドキュメントを修正・変更してから4-5時間(だと思う)経たないと「アナリティクス」は変化しません



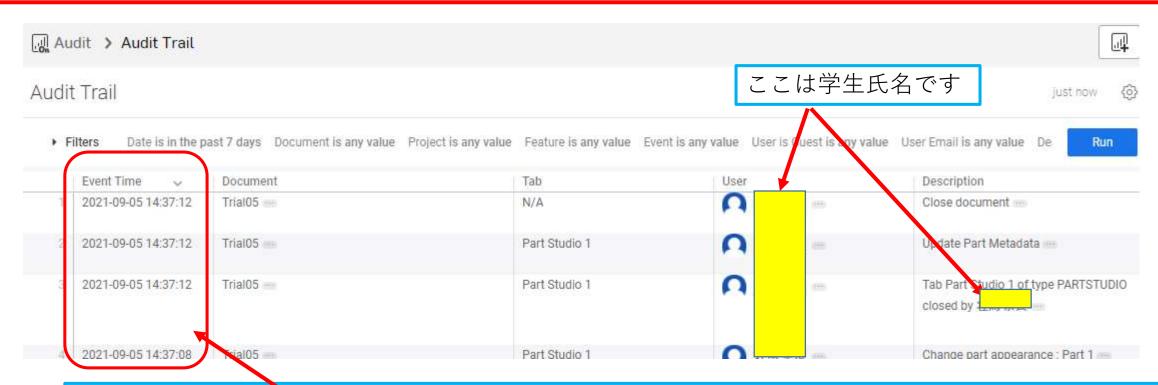
「アナリティクス」の[Audit] (「検査する」という意味)

学生の作成したドキュメント のチェックを半日後、1日後に 行える余裕があれば 「アナリティクス」がベスト です





- 初期値ですと直近の7日間の学生がドキュメントで実施した操作が[Description]に表示されます
- 日時、学生(メールアドレス)、チームなどを検索するときは[Filters]を使います

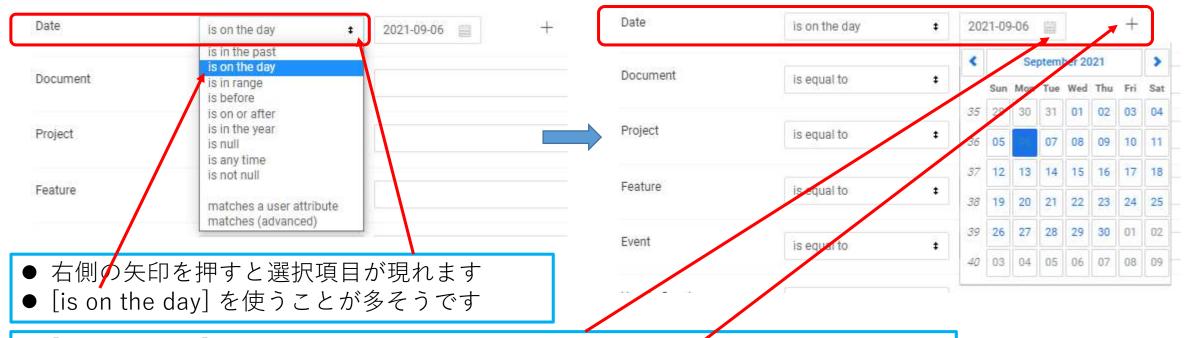


- 一番左側の [Event Time] は日本時間ではなくアメリカ東部時間のようです(PTCジャパンより) → [Event Time] は現在は変更できないそうです →日本が13時間早いです:時差13時間
- 表示時間は9月5日の14:37 なので 14時+13時間=27時となり、27時 24 = 3時なので9月6日の午前3時です(サマータイム時期ですと時差14時間になるそうなので注意です



- 主に使用するのは[Date] [User Email] [Team]と思います
- ●皆さんもこの3つと他のフィルターを組み合わせて検索してください
- ●とても便利なことが分かりますよ!!
- ●以下、この3つについて説明します

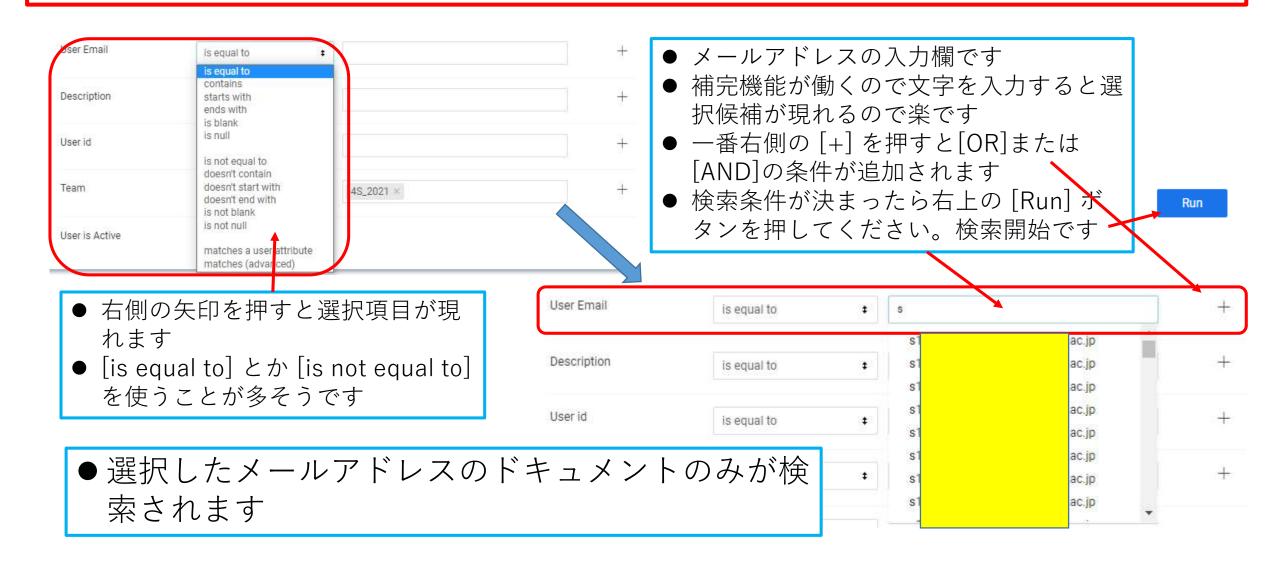
「アナリティクス」の[Audit]のフィルターの使い方 4 [Date]について



Run

- [is on the day] では右側のカレンダーマークを押すと下にカレンダーが現れます
- カレンダーの中の日付を押して選択します
- 右側の [+] を押すと日付の [OR]条件が追加されます
- 検索条件が決まったら右上の [Run] ボタンを押してください。検索が始まります
- ●選択した日付で編集、変更などがあったドキュメントのみが検索されます

「アナリティクス」の[Audit]のフィルターの使い方 5 [Uesr Email]について



「アナリティクス」の[Audit]のフィルターの使い方 6 [Team]について



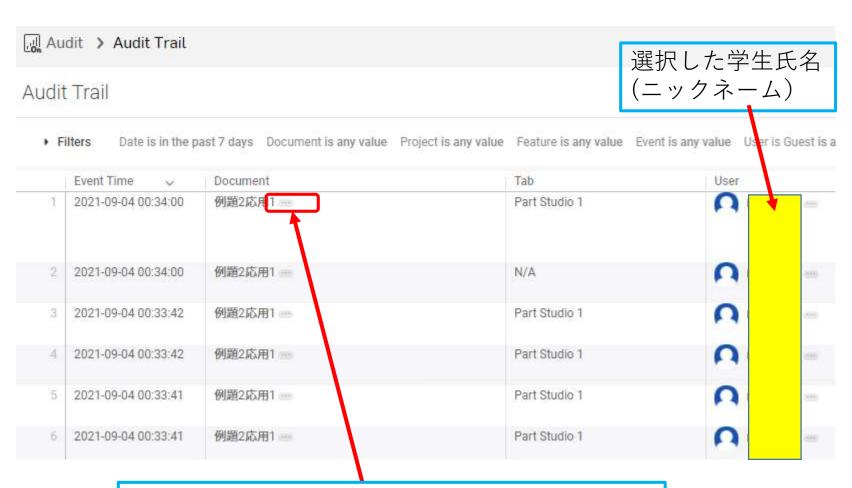
- 右側の矢印を押すと選択項目が現れます
- [is equal to] を使うことが多そうです

- チーム名の入力欄です
- カーソルを置くと選択候補が現れます
- 補完機能が働くので文字を入力すると選択候補が現れるので楽です
- 一番右側の [+] を押すと[OR]または[AND]の条件が追加されます
- 検索条件が決まったら右上の [Run] ボタンを押してください。 検索開始です

Run

●選択したチームのメンバーのドキュメントのみが検索されます

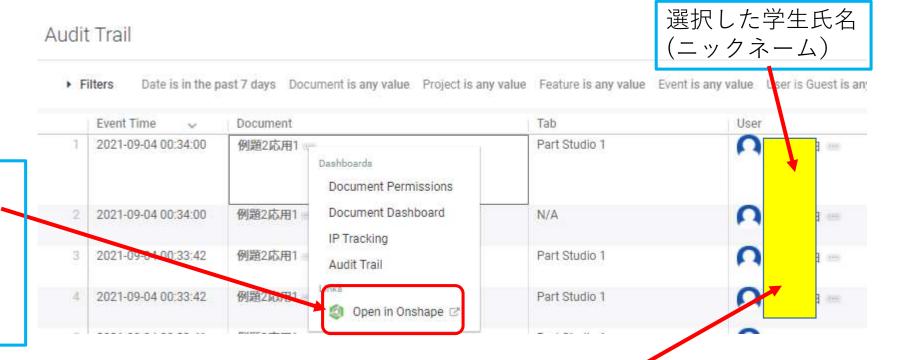
- 選択されたチームメン バーのみのドキュメン トリストが現れます
- [Audit Trail] なので [Filters] が使えます



ドキュメント名の右横のグレー楕円を押します

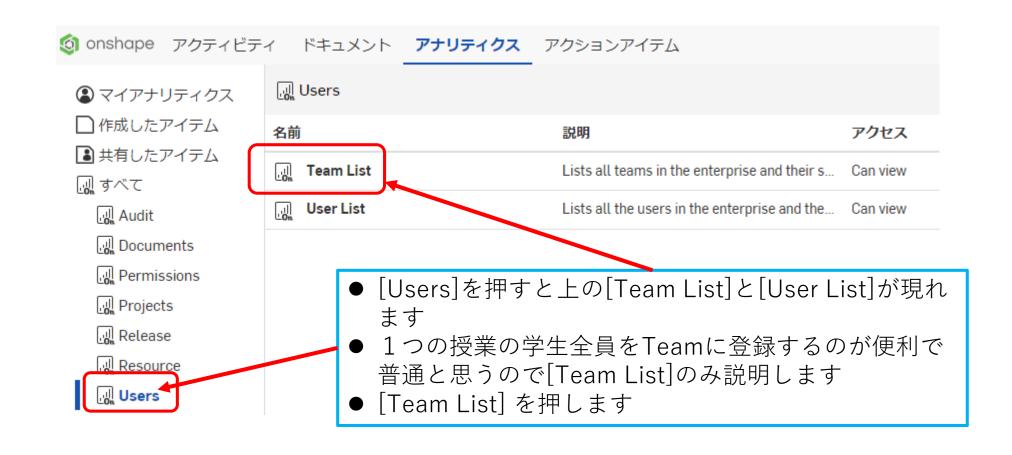
● 選択リストが現れるので[Open in Onshape]を押す

● 選択したドキュメント が開くのでチェックで きます

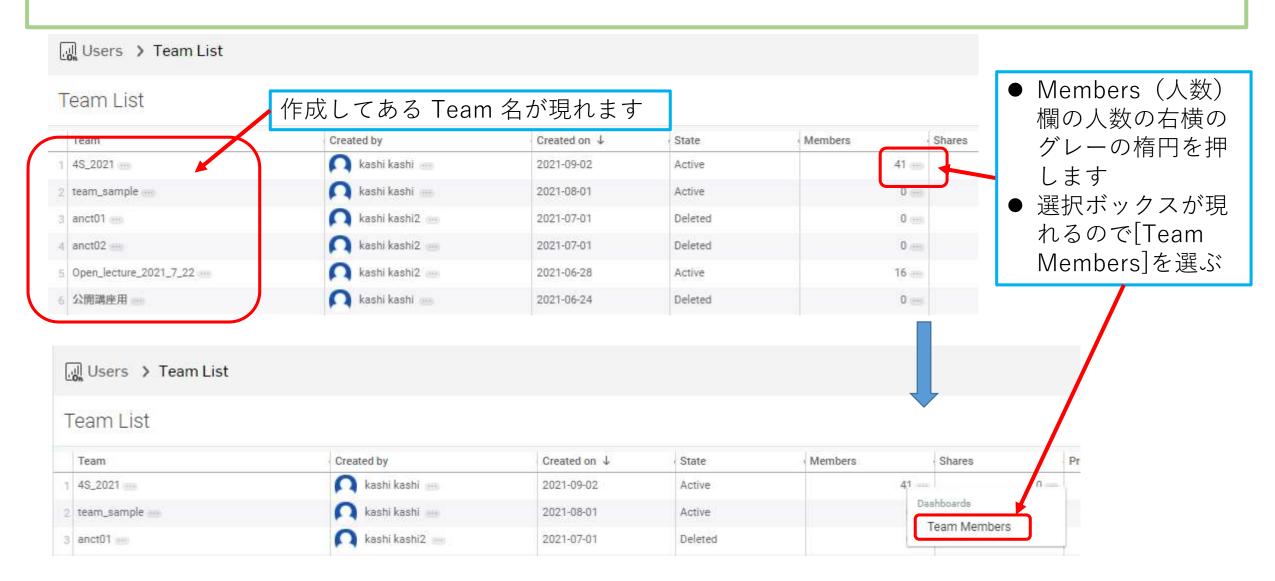


- 氏名の上で2回クリックすると、その学生のメールアドレスが現れます
- そのメールアドレスをコピーして[Filters] の [User Email] に貼り付けると、 そのメールアドレスは「検索しない」 [is not equal to] などに使えますね

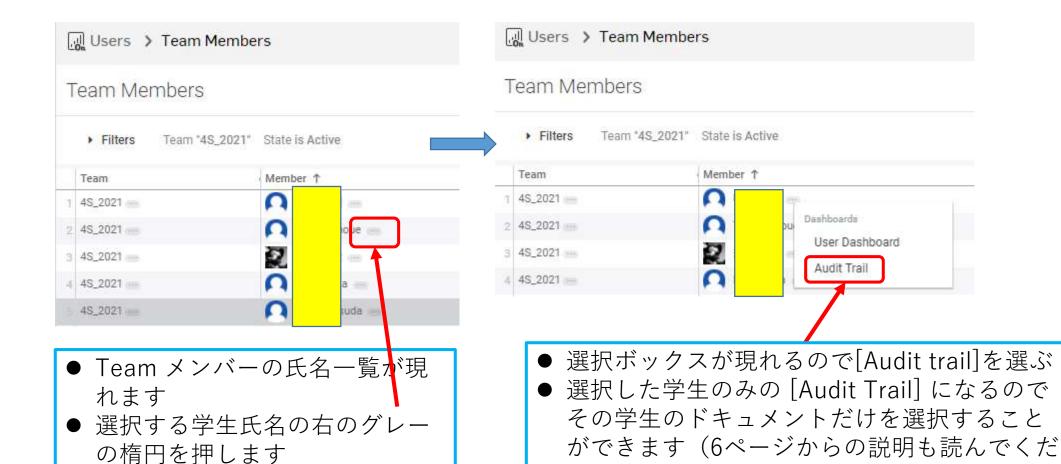
「アナリティクス」の[Users]



「アナリティクス」の[Users]の[Team List] 1

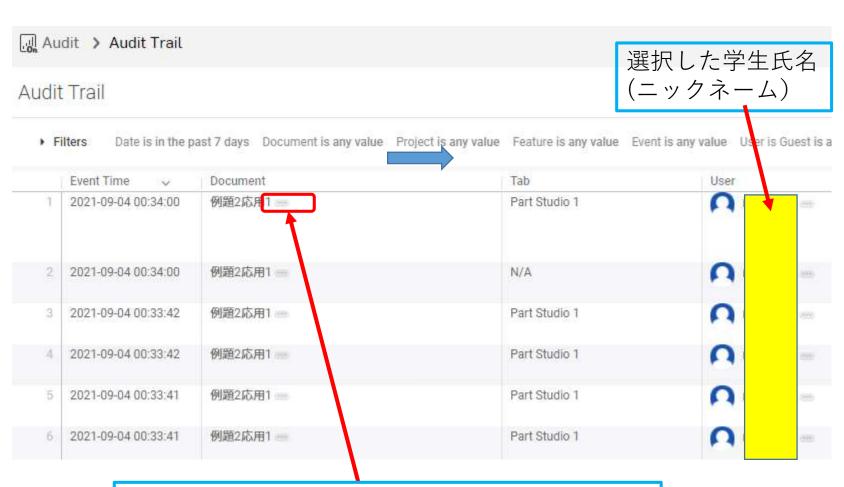


さい)



「アナリティクス」の[Users]の[Team List] 3

- 選択した学生のみのド キュメントリストが現 れます
- [Audit Trail] なので [Filters] が使えます



ドキュメント名の右横のグレー楕円を押します

「アナリティクス」の[Users]の[Team List]



例題2hix

2021-09-04 00:33:42

Audit Trail

が開くのでチェックで

きます

- 氏名の上で2回クリックすると、その学生のメールアドレスが現れます
- そのメールアドレスをコピーして[Filters] の [User Email] に貼り付けると、 そのメールアドレスは「検索しない」 [is not equal to] などに使えますね

Open in Onshape

選択した学生氏名

(ニックネーム)

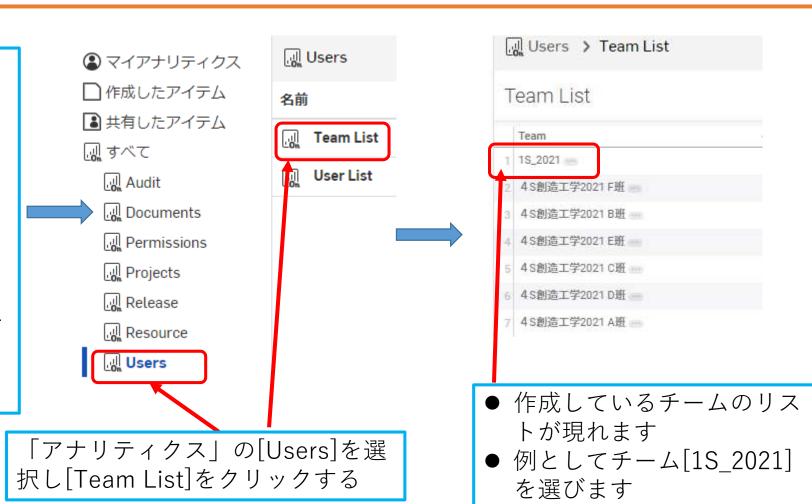
User

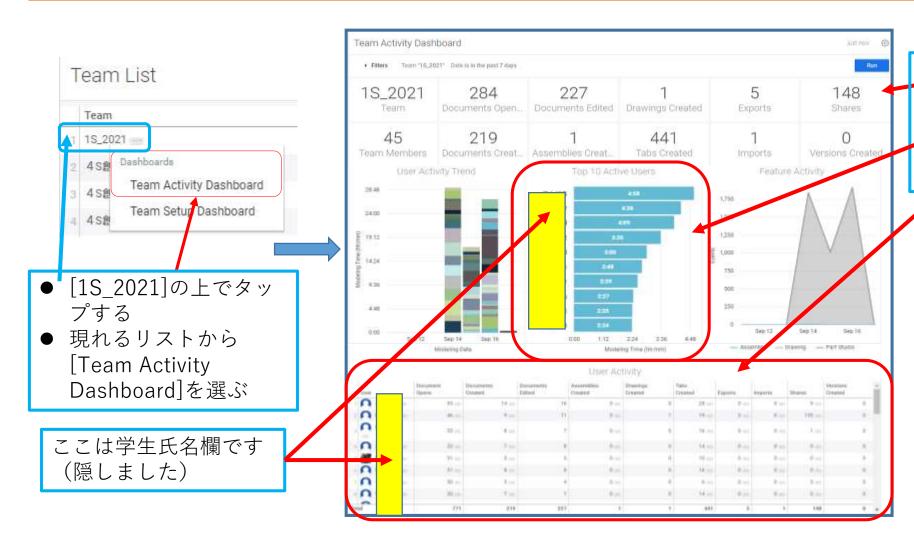
Part Studio 1

111

Kashi kashiのお勧め 1

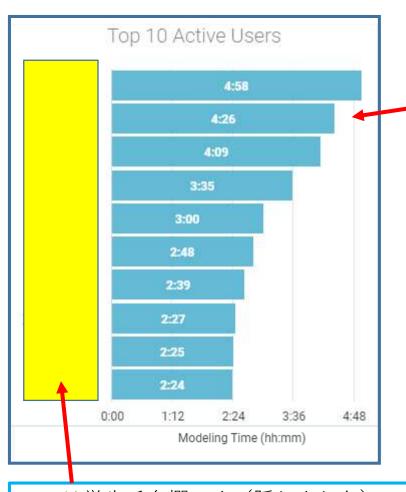
- Onshapeの授業中は学生が 作業しているか確認しなければならないので「アク ティビティ」は必ず使って 状況を把握します
- 学生が作業開始後4-5時間 経過した場合、「アナリ ティクス」を使用します
- Kashi kashiお勧めの「アナリティクス」の利用法をご紹介いたします





- [Team Activity Dashboard]です
- [Top 10 Active Users]を使用 しています
- [User Activity]も使用します

Kashi kashiのお勧め 3 Team Activity Dashboard の Top 10 Active Users



- [Top 10 Active Users]はモデリング作業時間長さの上位10 人までをグラフ化したものです
- まずこの10人のドキュメント を確認していきます

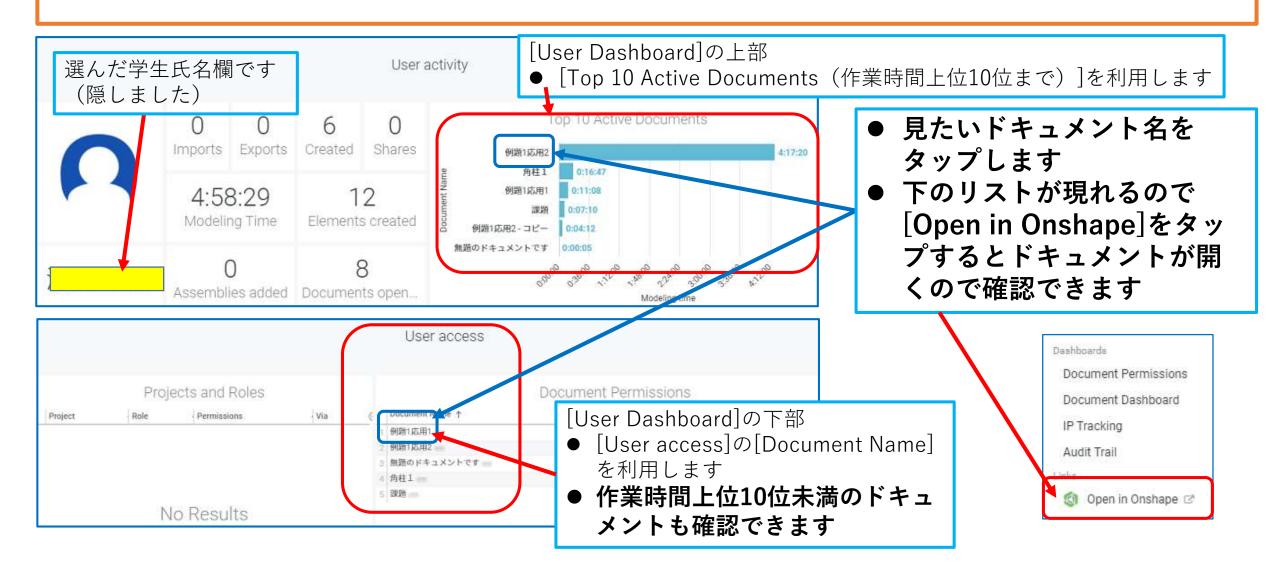




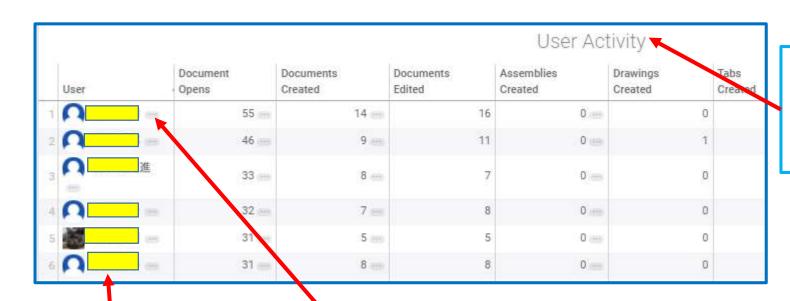
します

ここは学生氏名欄です (隠しました)

Kashi kashiのお勧め 4 Team Activity Dashboard→Top 10 Active Users→User Dashboard



Kashi kashiのお勧め 5 Team Activity Dashboard の User Activity



[Team Activity Dashboard] の下部にある[User Activity] です

- ここは学生氏名欄で す(隠しました)
- 作業時間上位10 位未満の学生も 表示されます
- 氏名の右のグレーの楕円をタップします
- リストが現れるので先述したように [User Dashboard] をタップします
- 前ページのように[User Dashboard] が現れるのでご利用ください